

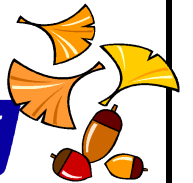


少年課速報

～非行少年を生まない社会づくり推進中～

10月

平成29年



少年の検挙補導状況(平成29年9月末現在の暫定値)

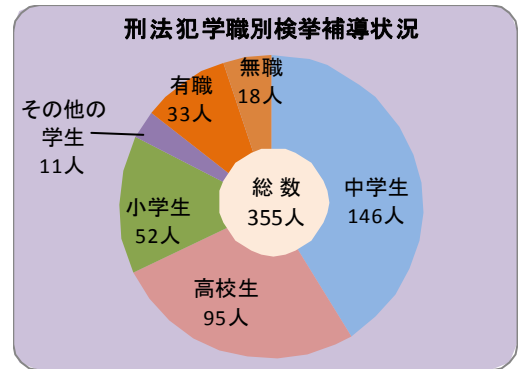
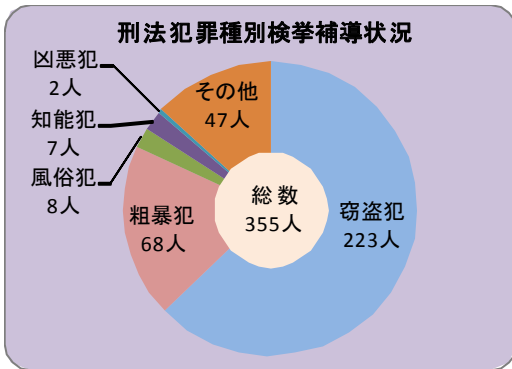
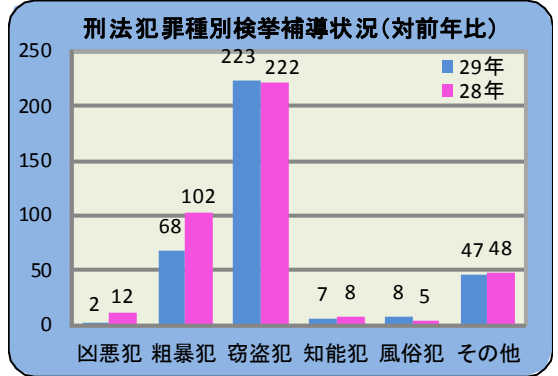
○ 平成29年9月末までに刑法犯で検挙補導された少年は355人で前年同期に比べ42人減少しました。

このうち犯罪少年は224人で47人の減少、触法少年は131人で5人の増加となりました。

罪種別では、窃盗犯が223人で全体の62.8%を占め、次に粗暴犯が68人で19.2%、以下その他犯罪(住居侵入や器物損壊)、風俗犯、知能犯、凶悪犯と続いています。

学職別の検挙補導状況では、中学生146人、高校生95人、小学生52人、有職少年33人、無職少年18人などとなっており、学生・生徒が304人と全体の85.6%を占めています。

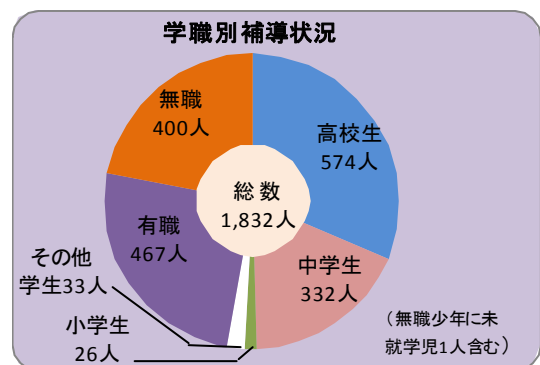
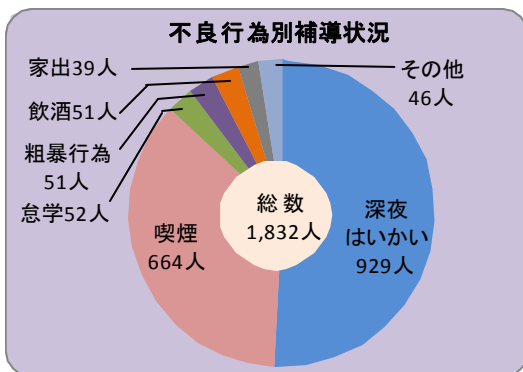
また、オートバイ盗・自転車盗・万引き・占有離脱物横領の初発型非行については180人で、前年同期に比べ3人の減少となりました。



不良行為少年の補導状況(平成29年9月末現在の暫定値)

○ 平成29年9月末までに不良行為で補導された少年は1,832人で、前年同期に比べ1,129人の減少となりました。行為別では深夜はいかいと喫煙が最も多く、全体の87.0%を占めています。

学職別では高校生が574人と最も多く全体の31.3%を占め、以下有職少年の467人(25.5%)、無職少年の400人(21.8%)、中学生の332人(18.1%)と続いています。また学生・生徒は965人で全体の52.7%を占めました。



平成29年9月中に検挙した主な少年事件・福祉犯事件

○ 駐車場にとめた軽乗用車の中で、成人女性を押さえつけ衣服を脱がせるなどした会社員の少年を強制性交等未遂で逮捕

【大津署】

○ 自身が通う高校の部室で、別の生徒の財布から現金を盗んだ男子高校生を窃盗で逮捕

【近江八幡署】

● 多目的トイレで、女子中学生が18歳未満と知りながら、わいせつな行為をした大学生を県青少年健全育成条例違反で逮捕

【近江八幡署】